

★今年度、公共広場や公園としての親水公園・ビオトープ公園造りをしています。

この度「令和4年度市民協働のまちづくり活動応援補助金」の事業に、当自治協・環境美化部会が申請した「耕作放棄地を活用したビオトープ公園造り事業」が7月13日採択されました。

計画している公園は、東西条地域センター北側 JR 沿線の西条町土与丸（地図参照）に位置し、子どもたちを中心に世代を超えて利用できる施設として「自然の美しさや生態系の尊さを学ぶ情操教育の場」となることを目的とした施設造りを計画しています。維持管理に関しては、環境美化部会が所管し、子どもたちの安全確保を最優先に学識経験者の方々のご意見を取り入れながら、学校関係者やPTA 等地域との連携を取りながら自然環境の学習に役立つ施設としていきたいと思っています。

《 施設の概要 》

- ・耕作放棄地の田んぼ内に約 200 m²ビオトープ公園を造る（環境美化部会長所有地）
- ・草刈りを行いヘビなどの危険除去、トラクターで荒起こし・本起こし、水を引き・代掻きをする。
- ・100 m²は泥田のままで、カエル・ドジョウなどを入れる、あと一つ 100 m²は底にブルーシートを張り那智黒いしを入れて親水公園として魚を放つ、メダカ・フナ・カメ・ザリガニなど。
- ・常時ベンチ 1 台を設置、イベント時にはベンチを 3 台に、休憩用のテントも張る。
- ・溝掃除を行って、常にきれいな水を引き込むように、防水と水質浄化の技術を取り入れていく。
- ・12月17日に刈り取った草の焼却を行い令和5年1月中に整地作業を行う予定。

ビオトープ公園



令和4年11月7日

東西条地区住民自治協議会

環境美化部会・部会長 土谷 敏英